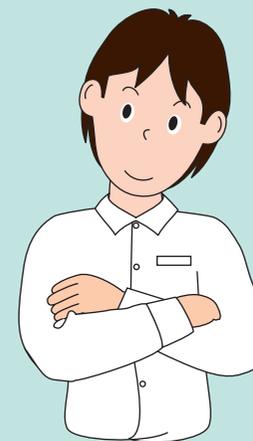


第4章



自然の恵^{めぐ}みと災害



はじめに

自然によってもたらされる恵みをさがそう

集中豪^{ごう}雨による災害について調べよう

集中豪雨はどのような時に発生するか調べよう

地震^{じしん}災害を調べよう

台風、集中豪雨に備えよう

地震に備えよう

水害、地震災害から避難^{ひなん}しよう

はじめに

今までに、島根県ではいろいろな自然災害が起きています。どのような災害があったのか、次の写真を参考にしながら調べてみよう。

法華経堤防の決壊
(昭和9年、斐川町)



洪水
(昭和47年、出雲市平田町～斐川町)



洪水
(昭和47年、美郷町)



集中豪雨による山崩れ
(昭和58年、益田市)



地震による地割れ
(平成12年、安来市伯太町)



津波被害
(昭和58年、隠岐の島町)



日本を縦断した台風19号
(平成3年、斐川町)



豪雪
(昭和38年、2階面が道路の飯南町)



これらの自然災害の他にも、異常低温（高温）、霜、異常乾燥、竜巻、落雷、ひょう、高潮など多くの自然災害が身近で起きています。

このような、災害は私たち人間の生活に大きなダメージを与えます。その反面、広大な平野の形成、肥沃な土壌、温泉の湧出、豊かな地下水など、私たちに必要なものを自然の恵みとして与えてくれます。自然と人は限られた自然環境の中で、うまく調和しながら生活していくことが大切です。

次のワークでは、自然の恵み、集中豪雨、地震、災害防止について考えてみましょう。